

高齢者接種予約 学生らお手伝い

熊本市再開

新型コロナ

熊本市の一般高齢者を対象とした新型コロナウイルススワクチン接種の予約受け付けが29日から再開され



インターネット予約のサポートをする学生ボランティア＝熊本市西区の西部公民館

た。インターネットの利用に慣れていない人もいたため、市は今回から、職員や学生ボランティアがネット予約を手伝う予約サポートセンターを公民館など23カ所に開設した。

同市西区の西部公民館では30日、職員20人と崇城大学の学生7人が、高齢者のサポートに当たった。アクリル板を隔て、希望を聞きながら、学生らが予約を行っていた。希望の病院の予約がすでに埋まっていた高齢者に、別の病院の場所を地図で確認しながら提案するなど、丁寧な対応ぶりが見られた。

同大3年でボランティアサークルに所属する右田万美子さんは「高齢者はネット予約が難しいと思う。私は慣れているので手伝えたらと思って参加した」。無

は「電話もつながらずパソコンも持っていないので来た。親切で、来てよかった」とほっとした様子だった。

市によると、30日午後4時時点では、まだ予約枠が残っており、31日も70代以上を対象とした分散予約を呼びかけて受け付けを継続する予定という。サポートセンターも午前9時から開設する予定。
(堀越理菜)